

環境セミナー2013 in九州

変化への挑戦 ～省エネ・節電／風をつかめ！！～ 将来展望・需要創造・シェール革命

石油化学新聞社/プロパン・ブタンニュースは4月12日（金）、午後1時から5時（予定）まで福岡市のホテルレガロ福岡で「環境セミナーin九州」を開きます。

弊社では需要創造と新エネルギーに焦点をあてた首題のセミナーを過去4回開催してまいりました。今年のメインテーマは「変化への挑戦 ～省エネ・節電／風をつかめ！！～」。4人の講師陣にシェールガスを中心とした最新のエネルギー情勢、変化対応のモデルとなる経営トップの事業戦略や実践例、現場で役立つ営業最前線のノウハウについて披瀝頂き、業界の将来像を展望します。

東日本大震災の発生からおよそ2年。福島事故を機にわが国のエネルギー政策は大きく変わろうとしています。安倍政権は2030年代原発ゼロ方針の見直しを表明、責任あるエネルギー政策の推進を打ち出しました。デフレ脱却へエネルギーの安定供給は避けて通れない問題です。

こうしたなか、再生可能エネルギーと並び成長が期待されているのがLPガスをはじめとするガス体エネルギーです。電力不安の長期化で、太陽光発電、エネファーム、蓄電池、コージェネをはじめ分散型エネルギーシステムは急成長が見込まれます。また、米国のシェールガス革命は世界に波及しつつあり、わが国のLPガス需給への好影響が期待されています。

この風をつかみ事業存続を確かなものとするには、取引適正化、保安確保、競合エネルギー対策、人材育成など足元の課題に向き合い、変化に挑戦する姿勢が求められます。4月から全国でスタートする「需要開発推進運動」はその試金石といえましょう。時代の変わり目に不安を抱える事業者は多くあると見受けられます。当セミナーを受講され、需要開拓や経営戦略に生かされることを期待します。業界関係者各位の奮ってのご参加をお勧めします。

2013年3月

株式会社石油化学新聞社

代表取締役社長 成富 治

福岡支局長 小山隆徳

変化への挑戦 ～省エネ・節電／風をつかめ！！～

【講師陣・講演内容】

- LPガス事業者のあり方～お客さまとの絆を深めるサービス展開～＝山田耕司・ダイプロ社長
- シェールガス革命とは何か（仮）＝谷水静一・エネルギーコンサルタント
- 需要創造のためのツールと現場力＝内海久俊・リボンガス社長
- 地域密着を生かした新エネルギー事業の拡大戦略＝石丸勝浩・九州新日石ガス販売部長

【開催日】平成25年4月12日（金）午後1時～5時予定（受付開始は午後0時30分）

【会場】ホテルレガロ福岡（福岡市博多区千代1-20-31、福岡市営地下鉄「千代県庁口」下車徒歩3分）

【受講料】お一人さま1万円（テキスト、消費税込み）

【申し込み方法】下記聴講申込書にご記入の上、石油化学新聞社福岡支局にファクスまたは郵送にてお申し込みください。受付後に受講料の請求書をお送りします。

【申し込み先】石油化学新聞社福岡支局

〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町3-10（福岡県消防会館）ファクス092-271-2878

【申し込み締め切り日】4月4日（木）。定員になり次第締め切ります。お早めにお申し込み下さい。

FAX092-271-2878

環境セミナー20132 in 九州

聴 講 申 込 書

2013年 月 日

社 名		
所 在 地	〒 _____ 電話 _____	
聴 講 者 数		
聴 講 者 名	人	
所 属 部 署 名		
特 記 事 項		